

---

# 幼馴染？を振り回して～結城 里奈の場合～

雷

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

幼馴染？を振り回してゝ結城 里奈の場合ゝ

### 【Nコード】

N 8 7 3 7 Z

### 【作者名】

雷

### 【あらすじ】

里奈と龍幼き頃は親友同士だった2人……。しかし里奈のお父さんの都合により里奈はアメリカへ……。そしてそれから10年後……。里奈は龍のことを思いそして帰ってきた！！！！

## 私の生活への変化が!!!!

（10年前）

里「龍君泣いちゃダメだよ……。里奈も泣きたいけど我慢する……。」

龍「嫌だよ里奈ちゃん行かないで行かないで!!!!!!」

里「龍君里奈ね行かなきゃなんだ……。龍君とは離れたくないけどお父さんについていかなきゃ……。」

龍「嫌だよ。だってもう会えないんでしょ？」

里「そんなことないよ行きてればきつと会える……。龍君のところに帰ってくるから約束しよ!!!!!!」

龍「うん。分かった」

龍・里「ゆびきりげんまん 嘘ついたら 針千本のくます 指切った」

里「またね龍君!!!!!!」

龍「うんまたね里奈ちゃん!!!!!!」

.....

里「龍君私帰ってきたよ……。」

母「ほんとに”明星学園”に行きたいの？」

里「うん。龍君に会いたいし。それにねすつごく楽しそうなんだお父さんは反対してたけど……。」

母「そうあなたが決めたならそこに行きなさい!!!!!!それからここに”4月10日”に行きなさい」

里「ここどこ？何で4月10日に？」

母「行つてからのお楽しみよ」

里「分かったんじゃあお母さんまた夏にね!!!!!!」  
母「うんじゃあ気をつけるんだよ!!!!!!」

里「うんお母さんも気をつけてね!!!」

母「後そのお父さんの手紙も読むんだよ!!!!!!由美に迷惑かけないでね」

里「うんおばちゃんたちに迷惑かからないようにするからじゃね」

母「元気でねええええ」

里「うん。ていつまでたつてもいけないじゃん!!!!!!」

母「今頃気付いたの!？」

里「んじゃあこれで最後ねバイバイ」

母「バイバイ」

こうしてわたしこと里奈は家から出て行ったのであった・・・。

はぁここ行けって言われてもどこだろう・・・。

今は4月7日・・・。

里「明日は入学式かぁ・・・。早いなぁ・・・。それより同じクラスになれますように・・・。」

龍君私のこと覚えてるよね・・・。

何か自信ないなぁ・・・。

里「はぁ・・・。」

まっ大丈夫だよね神様

続く

私の話だけ終わらせひどくない!!!!!!!!!!!!!!

## 入学式ってこんな感じなの？

はぁ入学式だぁ・・・。

めっちゃドキドキするよ／＼

だってだって600人以上の人の前で話すのは初めてなんだよ！  
はぁ緊張してきた・・・。

あつ生徒会長さんの挨拶が始まるみたい・・・。

生徒会長さんが真面目に言ったら私どうしよう・・・。

まあそこはケースバイケースで頑張ろう

あつ始まる！！！！

???「1年生のガキども！！！！元気はあるか？」

.....  
えっ1年生のガキどもって言わなかったこの人！？

それより皆反応してないじゃん！

???「うんじゃあ3年の野郎ども元気はあるか！！！！？」

3年生「「「「「おおおおお」「」「」」」」

???「よろしい。2年の奴ら元気はあるか！！！！！！！！」

2年生「「「「「当たり前だぁぁぁぁぁぁぁぁ」「」「」「」」」」

???「んじゃあ1年生元気あるか！！！！！！！！！！」

.....  
いやいやふられても困りますよ！！！！

???「元気が足りん！！！！！！この学校の校訓は”元気””やる  
気””友情”の3つだぁぁぁ

あ！！！！！！ただ学校に来てつまらなく勉強ばっかじゃ面白くな  
いだろう？この学校はそれ乗り越え

えるために年に10やそこらしか行事がないんじゃない？1年中行事  
だらけだぁぁぁぁ！！！！！！！！

驚いたか？この学校は勉強するところじゃない！！！！！！遊ぶとこだ！

！！！！！！！！たんと遊んでたんと  
学べ！！！！！！以上2年生徒会長大野峰桜！！！！！！」

ううケースバイケースとは行つたものの真面目に考えすぎちゃった  
な・・・。

どうしよう・・・。

とりあえず適当に言えばいいや

里「いい言葉ありがとうございました」元氣”やる氣”友情”  
の3つだけでなく”愛情”も持って私たち1年生はこれから明星学  
園で過ごしたいと思います。1年生代表結城里奈」

はぁ緊張して変なことも言っちゃった・・・。

3年生の前で言うのがめっちゃ辛いよ・・・。

あつこの中に龍君いるかな・・・。

聞こうかな。

きいちゃお

里「あつ後この学校にいるはずの中崎龍君って知りませんか？知っ  
てたら教えて下さい！！！！」

言っちゃった／／／

やばいもう失神しそう・・・。

あそこの人とか驚いて目開いてて真っ赤になつてるしwww  
その隣の男の子と話してる。

気になるよおおおおおお

こうして里奈の波乱の入学式は幕を閉じた・・・。

だ・か・ら私の話の終わらせ方酷いよ！！！！！！！！

愛しの彼とクラスが一緒!!!!!!

はぁ・・・。

つかれたぁぁぁぁ・・・。

それは5分前・・・。

私のあの龍君は私のもの宣言?した後からクラスの女の子に質問攻めを受けていたのである。

もう何で私が龍君のことが好きなのだけにあんなに質問攻めされないといけないの!!!!

神様なんて最低!!!!!!

うん誰か近づいてきた・・・。

誰だろう・・・。

???「ねえねえ君が結城里奈さん?」

うんあんた誰?

私今疲れてるの・・・。

里「そうですけど・・・。あなた誰ですか?」

???「俺中崎龍って言うんだ!!!!!!」

いやいや嘘でしょww

名前に柳海斗って書いてるしwww

里「ホントですか!!!!!!あなたが龍君!!!!!!」

龍(偽)「おう俺が龍!!!!!!」

ぶっおもしろいからちよつと聞いてみようww

里「じゃあ10年前の約束覚えていますか?」

龍(偽)「おう・・・。」

さあてあてられるかなかなあ?や・な・ぎ・くんwww  
里「どんな内容でしたか?」

龍(偽)「・・・。そんなの忘れたよ・・・。」

里「忘れたんですか・・・。忘れないように2人で同じもの買ったのに・・・。それなのに忘れたんですか!?!?!?」

龍（偽）「おっ覚えているよ……。」

龍（偽）「確か君とあつて君と付き合つたかな……。」

中（偽）「やつ、柳海斗って誰ですか（- - ;）？」

里「君の事ですよ君のこと……。まず第1にネームに柳海斗って

か？第2に龍君は私のことを里奈さんって呼びません。そして第3

君と違うんですよ柳君」

里「皆さんも龍君のふりしたりしないでくださいね　したら許さな

「ええええええええええ」

うん？今来たのかなああの二人組の男の子……。

龍君ってこのクラスだったかなあ？

里「トントンねえねえ」

うわあすっごく可愛い人!!!!!!

「よろしく。」

7



奈「私？私は結城奈美って言うの。」

里「名字同じだね！！！」

奈「そうだね。」

里「奈美って読んでいい？それから私のことは里奈って呼んで」

奈「うんいいよ。」

ううんこの子さつきから元気くない？

どうしたのかなぁ・・・。

まあ聞いてみよう！！！！

里「奈美元気くない？」

奈「そう？」

里「うん。なんかあつたの？」

知り合つて5分もたたない人にいうわけないよね・・・。

奈「実はね」

つて言うんかい！！！

里「なにになに？」

奈「今さつき入ってきた男の子たちいたじゃん？」

男の子たち？

ああかつこいい人達！！！！

里「うん。」

奈「あいつらとは幼馴染なんだけどその何て言うの・・・。ちょっと子供っぽい感じの方分かる？」

子供っぽい・・・？

ううん？

里「多分こつちだと思う・・・。」

奈「うんあの今真ん中の後ろから2番目に座ってる方ね・・・。」

えつそつち！！！！

里「ああうん！！！」

奈「そいつのことが好きなんだけど・・・。あつ名前は中崎樹つて言うんだけどさ・・・。」

中崎！！！！！！！！！！

里「それで？」

奈「両思いなのに中々好きって言うてくれないの！！！！！」

里「そつか……。」

奈「うん……。あつそれよりいつちゃんの後ろじゃなかった樹の後に座ってるのが中崎龍だよ！！！」

あつ顔赤くなってる！！！！

かわいい！！！！

里「えっホント？」

奈「うん！！！！」

里「あんだだけかつこよかったら彼女いそうだなあ……。」

奈「それがねえ……。里奈のこと待ってるみたいで何回告られても断ってるんだよねえ……。」

里「そうなの！！！！！」

奈「うん……。」

こうして自己紹介まで時間が過ぎていった！！！！  
だから私のだけ微妙で終わらせない！！！！！！

愛しの彼とクラスが一緒!!!!!!（後書き）

いやぁ微妙で終わってすいまそん!!!!

里「ちゃんと龍君や奈美、樹君の話みたいになんと終わらせてよ!!!!」

いやぁむずかしいんだよ里奈の話・・・。

里「そんなこと言わないの!!!!だから私のだけ読む人少ないんだよ!!!!」

確かに（-|-;-）

これからは頑張ります（-|-;-）

里「これからも幼馴染に振り回されて&幼馴染を振り回しての幼馴染シリーズ第1段よろしく感想も書いてくれたら助かるな 以上里奈からでした!!!!」

いや俺からだよ!!!!!!

## 愛しの彼席が隣に!?

キンコンカーンコン

奈「先生来たからまたあとで話そう」

里「うん!!!」

担任「全員きりくつうぶつ吐きそう……。やっぱり座れ。二日酔いとかありえねえ」

昨日ただけ飲んだんだよ!!!

要「これからこのクラスの担任になる斎藤 要23歳だ……。若いからって惚れんなよ!!!」

……すげえナルシなんですけどこいつ……。てかほれないよ!!!!

要「おしめんどいから1番から名前言っていけ」

「1番の赤坂 裕太だよろしくな」

「2番の桜 麻衣っていう。女みたいな名前だけどよろしく。」

女の子みたい!!!!!!

……  
……  
……

「11番の中崎 樹って言うんさ。よろしくしてさ。次の奴と奈美とは幼馴染さ。仲良くしてさ。」

女子（（（語尾が”さ”とかかわいい?）））

周りの女子たち君たちは奈美ちゃんには叶わないのだよwww

「12番の中崎 龍って言う。樹と奈美と幼馴染。よろしく。」

女子（（（クールなところがカッコいい!!!!!!）））

龍君は私のものだよ!!!!!!

他の人（奈美ちゃん以外）喋るな!!!!!!

……

要「はい男子はほとんど終わったんじゃないやあ次女子いこう！！！！後ろからね！！！！」

うう、これでいいのかな？

要「おもしろいなおし柳海斗」

海「あっはい!？」

要「お前中崎龍と席かわれ！！！！」

やつたあ――！！！！

要「おまえもだ中崎龍さつさと席移動しろ!!!!!!」

先生ありがとう!!!

これで龍君は私の……！！！！！！

里「ありがと先生？」

樹

樹君なに言ってるんだろっ？

要「んじやあ次の奴」

奈「私は結城奈美って言います。龍と樹とは幼馴染で樹は私のものです!!!!!!誰にもあげません!!!!!!」

奈美ちゃんもやるう!!!

さすが私の友達！！！！！！

龍「樹ドンマイ」

要「おしつ 樹もさつさと結城奈美の横と交換しろ!!!ここに2組のカップル誕生だな!!!」

樹・龍「カップルじゃねえよ!!!!!!」

奈「いっちゃん。私のこと嫌いなのか？グスンッ（＜――＞）いっちゃん  
んが嫌いなら諦めるよ」

涙目で言ってます

樹「そんなことないよ／＼奈美のことは好きだよ／＼」  
里「龍君私にあんなことやこんなことしたのに私のこと嫌いだったの？」

涙目です!!!

龍「いやきらいじゃないけど……。てっ俺何もしてないよね!？」

里「チツばれたか……。」

そこはノッテよ!!!

龍「小声で何言ってるの！？ちよつと怖いよ」――「」

龍「うっ／＼／＼別に嫌いじゃないよ／＼」

里「じゃあ好き？」

龍「それは／＼まあ好き／＼かな？」

ギャラー「ヒューヒューヒューお熱いね……!!」

龍・樹「てっちがー！ー！ー！ー！ー！ー！ー！」

要「こらこらいちゃいちゃするな……。俺も彼女欲しいのに……」

もう残りの奴らは今度自己紹介させつから考えとけよ！！！！！！以

「解散！！！」

全員「「「さようなら!!!」」」

こうして楽しい1日目は幕を閉じたのである！！！！！！

愛しの彼席が隣に！？（後書き）

いやあやっぱり里奈は難しいですね（+o+）

誰か交代してええええって言いたいwww

それじゃあこれから幼馴染シリーズをよろしくです！！！！

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n8737z/>

---

幼馴染？を振り回して～結城 里奈の場合～

2012年1月14日15時47分発行